

あかりの森プロジェクト



2023 活動計画書

「あかりの森プロジェクト」は
シナネンがお客様とともに
100年先の自然を守り、育むプロジェクトです。

環境にやさしい自然エネルギー100%を利用することで
地球温暖化の原因となる二酸化炭素排出量の削減をしながら
積極的に自然を守る活動を行っています。



あかりの森の番人
ポポネン

あかりの森の応援隊長
シナモロール

ご挨拶

2020年11月に始動した「あかりの森プロジェクト」は、皆様からのご賛同とご支援により、3年目を迎えました。

発足以来、お客様とともに、100年先の自然を守り育むプロジェクトとして、SDGsの目標7・13・15の達成を目指し、クリーンエネルギーの推進や森林保護活動により気候変動の融和策・適応策に取り組んでまいりました。

なかなか新型コロナウイルス感染症拡大の中で大きく活動をするのが難しい状況ではございましたが、2023年度から皆様と一緒に積極的に活動を深めていくべく計画を立てております。

具体的には、SDGsの目標14「海の豊かさを守ろう」を改めて追加し、森林だけではなく海洋の保全、生態系の保全に積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

陸も海も、人間だけではなく地球上のすべての生き物が生きていくためには欠かせないものであり、生命を育む存在です。

地球上における森林の消失は非常に深刻で、砂漠化も進行しています。また、175万種類の生き物のうちおよそ2万6000種類もの野生生物が絶滅の危機にあると言われています。

しかし、ただなんでも良いから木を増やすというのでは豊かな森は戻ってきません。本来生育している多様な樹木や、それらと共生している生物の生息地を奪ってしまったり、特定の一種類だけを増やしてしまうと特有の病気が広まったり特定の動物が大発生したり逆にいなくなってしまうこともあるのです。

しっかりとバランスを考え、その土地にあった森づくりをしていくことが大切であり、私たちはこのような森林保全活動をこれからも支援していきたいと考えております。

また、海洋保全是喫緊の課題とされています。海では、海洋汚染が深刻さを増しています。たとえば海洋ごみの影響により、魚類だけでなく、海鳥やアザラシといった海洋哺乳動物、ウミガメを含む少なくとも約700種類の生物が種の保存の危機に脅かされています。

気候変動による海水温の上昇によりサンゴ礁も大きく減少しています。サンゴ礁の周りには藻類や小さな生き物が集まるため、それらを餌とする海老や大きな魚も集まり、生物多様性の場として様々な生き物の貴重な場所となっています。

私たちが普段口にする魚もこうした豊かな海が育ててくれた大切な生き物の1つです。

あかりの森プロジェクトでは、皆様に二酸化炭素を排出しない地球にやさしいでんき[※]を使っただきながら、地球温暖化・気候変動の課題に取り組み活動を行う団体を積極的に支援してまいります。

そして、環境保全の大切さを広く伝えるため、こうした団体の活動に参画しともに活動してまいります。

また、デジタル時代の普及などで、触れ合うことの少なくなってしまった豊かな自然をより身近に感じていただき、環境について考える機会を広く皆様にご提供させていただきます。

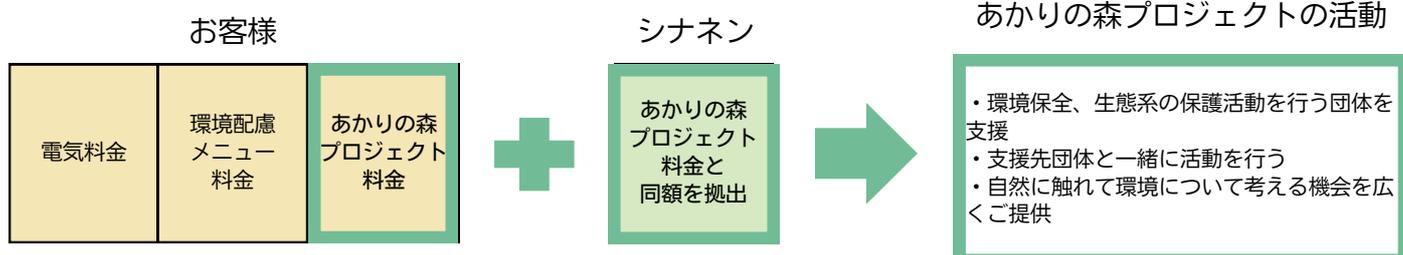
今後とも、あかりの森プロジェクトへのご賛同、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

※供給する電気に非化石証書を付与することで実質的に再生可能エネルギー100%を実現しています。

(参照)：WFFジャパン「絶滅の危機に瀕している世界の野生生物のリスト「レッドリスト」について」
：環境省「豪州との連携による琉球列島のサンゴ礁保全と地域振興」



あかりの森プロジェクト 支援の仕組み



(新) あかりの森プロジェクト活動指針



- 1 自然エネルギーの普及による二酸化炭素排出量の削減に努め、地球温暖化防止に取り組む
- 2 海や陸の自然保護、生態系の保護に関する活動に積極的に取り組む
- 3 様々な団体と連携し、豊かな自然を守り残していくことの大切さを伝え、気候変動の緩和や影響軽減に関する啓発に取り組む

2023年度 あかりの森プロジェクト 支援・提携先

(予定・順不同)

● 一般財団法人C.W.ニコル・アフンの森財団 (長野県)

生物多様性の回復を目指した森の再生

100年後の未来のために、地域本来の植生を回復させ、様々な生きものが共に暮らせるように荒廃した山林の森づくりを行なっています。

生物多様性の回復を目指し、放置され荒廃した森を再生させること＝「森は人の手で豊かによみがえる」ことを実践しています。

また、森づくりが本当に生きもの達のためになっているかどうかを検証するために生物調査も行っています。森の生きもの達の声に耳を傾けながら、地道に森の再生活動を行い、37年目の今では長野県の絶滅の恐れのある動植物うち66種(2022年現在)がアフンの森で確認されるようになりました。

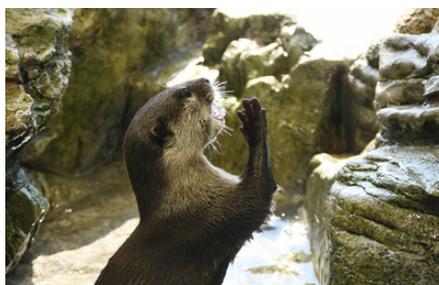
『森づくりは未来を信じること』生物多様性豊かな日本の自然を取り戻していくことを目指しています。

(参照)：一般財団法人C.W.ニコル・アフンの森財団HP

あかりの森プロジェクトは、森林生態系の回復、生物多様性の保全活動を行う一般財団法人C.W.ニコル・アフンの森財団を支援いたします。



● 新江ノ島水族館 (神奈川県)



生物に関する生態学(エコロジー)、そして環境を考える活動(エコアクション)。新江ノ島水族館はこの2つの側面から独自に「えのすいeco」に取り組んでいます。

- ・相模湾を中心とした生物、それらを取り巻く環境の多様性を展示しています。
- ・バイオニアとして展示飼育に取り組んできたイルカ、クラゲ、深海生物をはじめとするさまざまな生物の生態を探究しています。
- ・生物や環境について楽しく学べる場を提供します。
- ・地域性はもとより国際性を大切にして、地球環境の保全および命の大切さを伝えます。
- ・地域のみならずと共に関心を持って協働していきます。
- ・省エネ努力をしています。

(参照)：新江ノ島水族館HP

あかりの森の番人「ポポネン」はカワウソの男の子です。

新江ノ島水族館のカワウソはコツメカワウソという種類ですが、実はコツメカワウソは、生息国の東南アジアでは現在、絶滅が心配される野生動物の1種です。毛皮やペット目的の違法取引の問題もありますが、生息地の破壊や気候変動がその引き金となっています。

(参照)：WFFジャパン「World Otter Day(世界カワウソの日)2022」

あかりの森プロジェクトは、海の自然保護、生態系の保護に関する活動を行う新江ノ島水族館を支援いたします。

また、えのすいecoサポーターとして、「えのすいecoデー」に一緒にビーチクリーンを行ったり、えのすいで生まれた泡の妖精「あわたん」とともに環境を守る大切さを皆様に伝えていく活動を行います。



● 公益財団法人 国土緑化推進機構 (東京都)

国土緑化運動を推進するため、都道府県緑化推進委員会と連携を保ちつつ、募金運動の体制整備を図り、多様な募金活動を展開するとともに、「緑の募金事業」や「緑と水の森林ファンド事業」等を通じて国民参加の森林づくりを推進しています。

(参照) : 国土緑化推進機構 <https://www.green.or.jp/>

あかりの森プロジェクトは、昨年に引き続き、国土緑化推進機構の「緑の募金」を通じて「森づくり・人づくり」活動を支援いたします。

● ハイアットリージェンシー 瀬良垣アイランド 沖縄 (沖縄県)

ハイアットリージェンシー 瀬良垣アイランド 沖縄は、沖縄科学技術大学院大学 (OIST) の海洋気候変動ユニットの監修のもと、瀬良垣島周辺でのカクレクマノミ (以下、クマノミ) の育成と海洋での保全・復元を目的とした「瀬良垣島・クマノミ育成プロジェクト」を行っています。

クマノミは近年世界的に個体数が減少しているといわれており、また沖縄本島では先島諸島に比べ、岸に近い礁地に生息するクマノミが少ないことが研究により示唆されています。

クマノミは、生態指標生物 (環境調査などで指標とすることができる生物) といわれておりクマノミが暮らすイソギンチャクがたくさんいる海は豊かな海とされています。

ハイアットリージェンシー 瀬良垣アイランド 沖縄では、放流したクマノミの良好な生育状況を確認したうえ、育成地域周辺のシュノーケリング・ダイビング体験に加えて、クマノミ保護・育成の背景やOISTの研究内容、そしてSDGsの目標のひとつである「海の豊かさを守ろう」を学ぶレクチャーを組み合わせたプログラムを提供しています。このプログラムを通じ、参加者に環境保全への理解を深めてもらうこと、またプログラムの売上の一部を将来のクマノミ育成に還元することで持続可能な観光に貢献することを目指しています。



(参照) : ハイアットリージェンシー 瀬良垣アイランド 沖縄 HP

あかりの森プロジェクトは、クマノミの育成と海洋での保全・復元活動「クマノミ育成プロジェクト」を進めるハイアットリージェンシー 瀬良垣アイランド 沖縄を支援します。

また、ハイアットリージェンシー 瀬良垣アイランド 沖縄が提供している「クマノミ育成プロジェクト」、海のサンゴ礁の白化現象を防ぐ「ハニーコーラルプロジェクト」に係るアクティビティを皆様に体験してもらい、海の環境を守ることの大切さを伝えていく活動を支援いたします。

あかりの森プロジェクト HP開設予定 と 今後のお知らせ

あかりの森プロジェクトの活動や、支援先の取組をより皆様に知っていただくべく、あかりの森プロジェクトHPの開設を2023年秋に予定しております。

活動報告だけではなく、私たちを取り巻いている環境問題、なぜいまこの問題に取り組まねばならないのかを詳しく解説いたします。

また、あかりの森プロジェクトに参画いただいている皆様へ、限定イベントのお知らせや、会員限定の特典などのご紹介もしてまいります。

法人のみなさまには、あかりの森プロジェクトに参画しており環境保全活動に取り組んでいることを対外的にPRしていただけるようなバナー等のツールや、活動内容のPDFをお配りさせていただきますのでぜひCSR活動としてご活用ください。

2023年度は、皆様にご参加いただけるイベントも企画中です。

随時、WEBサイトおよびSNSにてお知らせいたしますので、楽しみにお待ちいただければと存じます。

X(Twitter)
ポポネン



Facebook
あかりの森



YouTube
シナネンあかりの森
プロジェクト



今後ともご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。